

- | | |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 上市公司 实力雄厚 品牌保证 | <input checked="" type="checkbox"/> 权威师资阵容 强大教学团队 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 历次学员极高考通过率 辅导效果有保证 | <input checked="" type="checkbox"/> 辅导紧跟命题 考点一网打尽 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 辅导名师亲自编写习题与模拟试题 直击考试精髓 | <input checked="" type="checkbox"/> 专家 24 小时在线答疑 疑难问题迎刃而解 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 资讯、辅导、资料、答疑 全程一站式服务 | <input checked="" type="checkbox"/> 随报随学 反复听课 足不出户尽享优质服务 |

开设班次：（请点击相应班次查看班次介绍）

基础班	串讲班	精品班
-----	-----	-----

网校推荐课程：

思想道德修养与法律基础	马克思主义基本原理概论
经济法概论（财经类）	英语（一）
高等数学（工专）	高等数学（一）
概率论与数理统计（经管类）	计算机应用基础

浙江省 2012 年 4 月高等教育自学考试

日本文学选读试题

课程代码：00612

请将答案填在答题纸相应位置上

本试卷分 A、B 卷，使用 1996 年版本教材的考生请做 A 卷，使用 2010 年版本教材的考生请做 B 卷；若 A、B 两卷都做的，以 B 卷记分。

A 卷

一、 次の文の _____ の漢字の読み方をひらがなで書きなさい。(1 点×10 =10 点)

1、嵐山に廻ると、ここにもまだ月見の客が残っていた。

(1) (2) (3)

2、とことん相手を責め、非難した。

(4)

3、とびらの向こうにも同じような充実した沈黙があった。

(5) (6)

4、万卷の書物を読破するなどということは、私のような凡人にはとうていできない。

(7) (8) (9) (10)

二、 次の _____ の言葉の解釈として、最も適当なものを、後の A、B、C、D の中から一つ選んで、その記号を解答用紙に書きなさい。(2 点×10=20 点)

1、恋の情熱が冷めても、結婚というような形で男女の交渉が続けられる。

A 柔らかくなって B 乾いて
C 薄くなって D 堅くなって

2、遠くの丘の上の空を少し明るくして、遠くの道が、やや、右上がりに画面の外へ消えているようにする。

A 非常に B かなり C けっこう D 少し

3、昭和二十年、八月十五日のことでした。

A1945 年 B1950 年 C1925 年 D1948 年

4、私はその音に耳を貸してるうちに、変にいぶかしい気持ちになった。

A 不機嫌な B あやしい C 中途半端な D 興味深い

5、なんとなく無性に悲しいような気持ちになった。

A しばしば B 印象的に C すごく D むやみに

6、また話題が未練がましくいつものところに落ち込んでいくのをかわそうとして静子は声の調子を変えた。

- A あきらめきれない B 魅力のある
C 激しく続く D 思い切って
- 7、動物の世界には、恐らくあらゆる愛情はあっても友情だけではないのです。
A ある B すべての
C ほかの D ひとつの
- 8、いつ頃からか、そうした元日の日課を失ってしまっている。
A 昼間の授業 B 毎日する仕事
C 毎日の祝い事 D 昼の仕事
- 9、あえて自然との出会いを求めて、元禄という華麗な時代を彼に捨てさせた。
A しばしば B なかなか
C せいぜい D しいて
- 10、それからふと眼をさまして、冷気にぞっとした。
A わくわくする B 快感を覚える
C 思わず体がふるえる D 怖くなる

三、 次の文章をよく読んで、後の問いに答えなさい。(3点×5=15点)

★当事者にとっては_____でも、第三者には他愛ないことであつたり、過去として見ると、つまらないことであつたりする。

愛のもつれは、当事者だけのものであり、それ以外の人に説明すべきことでもない。

問い一、 _____線部に何を入れたらいいか。次の ABCD から一つ選んでください。

- A おもしろい B 深刻
C かわいそう D 客観

問い二、下線部の「もつれ」をほかの言葉で言うと、次の ABCD から一番ふさわしいものを一つ選びなさい。

- A 葛藤 B ストーリー
C 面白さ D 辛さ

★一輪の花の美しさを_____感ずるということはむずかしいことだ。仮にそれはやさしいことだとしても、人間の美しさ、りっぱさを感じることが、やさしいことではありませんまい。

問い三、 _____線部に何を入れたらいいか。次の ABCD から一つ選んでください。

- A そもそも B こつこつ
C ぼつぼつ D よくよく

問い四、下線部の「仮に」をほかの言葉で書き換えたら、次の ABCD から一つ選びなさい

い。

A どんなに

B たとえ

C いくら

D さらに

★彼の重々しい口から、彼のお嬢さんに対するせつない恋を打ち明けられた時の私を想像してみてください。私は彼の魔法棒のために一度化石されたようなものです。口をもぐもぐさせる働きさえ、私にはなくなってしまったのです。

問い五、下線部「魔法棒のために一度化石された」とあるが、どういう意味かを日本語で簡単に書きなさい。

四、 次の文章をよく読んで、後の問いに答えなさい。(5点×3=15点)

★私も一昨年だったか、大覚寺へ出かけて芋を洗うような_____に怖れをなして逃げ出した。

問い一、下線部に何を入れたらいいか。次の ABCD から一つ選んでください。

A 困惑

B 混雑

C 物騒

D 羽目

★「古池や蛙飛び込む水のおと」①という芭蕉の有名な俳句がある。いうまでもなくこの俳句の主役は音である。だが、その音も「ポチャン」とか「ポチャン」ではつまらない。それはちょうど、水に飛び込んでいる蛙の絵や、その周りに丸く描かれた波紋を連想するくらいばかりしている。

問い二、下線部①「古池や蛙飛び込む水のおと」とあるが、「蛙」の読みがなをつけなさい。(2点) また、「蛙」はいつの季語ですか。次の ABCD から一つ選んでください。(3点)

A 春 B 夏 C 秋 D 冬

問い三、下線部①「古池や蛙飛び込む水のおと」とあるが、その意味を現代日本語で簡単に紹介してください。

五、 次の文章をよく読んで、後の問いに答えなさい。(5点×4=20点)

道がつづら折①になって、いよいよ天城峠に近づいたと思う頃、雨脚②が杉の密林を白く染めながら、すさまじい速さで麓から私を追ってきた。

私は二十歳、高等学校の制帽をかぶり、紺がすりの着物にはかまをはき、学生カバンを肩にかけていた。一人伊豆の旅に出てから四日目のことだった。修繕寺温泉に一夜泊まり、湯ヶ島温泉に二夜泊まり、そして朴歯の高下駄で天城を登って来たのだった。重なり合った山々や原生林や深い溪谷の秋に見惚れながらも、私は一つの期待に胸をときめかして道を急いでいるのだった。そのうちに大粒の雨が私を打ち始めた。折れ曲がった急な坂道を

駆け登った。ようやく峠の北口の茶屋にたどりついてほっとすると同時に、私はその入り口で立ちすくんでしまった。あまりに期待がみごとに的中したからである。そこで旅芸人の一行が休んでいたのだ。

突つ立っている私を見た踊り子がすぐに自分の座ぶとんを外して、裏返しにそばへ置いた。③

「ええ...。」とだけ言って、私はその上に腰を下ろした。坂道を走った息切れと驚きで、「ありがとう。」という言葉がのどにひっかかってでなかったのだ。

踊り子と間近に向かい合ったので、私は慌ててたもとから煙草を取り出した。④踊り子がまだ連れの女の前の煙草盆を引き寄せて私に近くしてくれた。やっぱり私は黙っていた。

問い一、下線部①の「つづり折」の読み仮名をつけなさい (2 点)。意味を簡単に説明しなさい。(3 点)

問い二、下線部②の「雨脚」はどんな意味か。

問い三、下線部③「踊り子がすぐに自分の座ぶとんを外して、裏返しにそばへ置いた。」とあるが、なぜ「裏返し」に置いたのか。

問い四、下線部④「踊り子と間近に向かい合ったので、私は慌ててたもとから煙草を取り出した。」とあるが、なぜ「私は慌ててたもとから煙草を取り出した。」のか、簡単に説明しなさい。

六、 次の文章を現代日本語に訳しなさい。(20 点×1=20 点)

遠く異朝をとぶらへば、秦の趙高、漢の王莽、梁の朱異、唐の祿山、これらは皆旧主先皇の政に何も従はず、楽しみをきはめ、天下の乱れんことを悟らずして、民間の憂ふるところを知らざっしかば、久しからずして、亡じにし者どもなり。

B 卷

一、次の傍線部の漢字をひらがなで書きなさい。(10% 1×10)

- 1、文学者の無節操な便乗は厳しく批判される。()
- 2、もうすっかり人の気配もなくなった大覚寺を通り過ぎた。()
- 3、友愛は冷めても、友人関係の形骸が保たれる。()
- 4、本当に追われる泥棒のようになった ()
- 5、このごろ、時々「知魚楽」と書いて渡す ()
- 6、その少女は盆地の山裾にある森近という村に住んでいる。()
- 7、家のまわりに人影はないです。()
- 8、時々演説口調になって、閉口した。()
- 9、収穫に忙しい農夫。()
- 10、弥生も末の七日。()

二、次の傍線部の仮名を漢字で書きなさい。(10% 1×10)

- 1、奥の細道のやまぎわに云々の文がある。()
- 2、そこには愛のけいはくさと、調しのよさしを感じられない。()
- 3、吹きながら首を振るようになるには、三年のしゅうぎょうがある。()
- 4、よくこっきょうを渡って行く。()
- 5、扉の向こうにも同じような充実したちんもくがあった。()
- 6、死後のせいじゃくに親しみを持つ。()
- 7、急にほちょうを緩めることもできなくなった。()
- 8、いくつかの死骸がむぞうさにすててある。()
- 9、尤もこういうことは二人のあいだがらとして珍しくない。()
- 10、主人はふしんそうに客の様子を今更のように眺めた。()

三、穴埋め (10% 1×10)



- 1、() は、平安時代初期に書かれた作品であり、後の『源氏物語』の中では「物語のいできはじめのおや」と評価されている。『源氏物語』の作者である() は、一条天皇の中宮彰子に仕えた女房であり、一方、中宮定子に仕えた女房である清少納言は、有名な随筆() の作者である。
- 2、「月日は月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり。」で始まる文章の作家は() である。これは江戸時代に書かれた() の傑作である。この作家の代表作品は() などがある。
- 3、() が書いた『凧になったお母さん』は戦災を描いた作品である。1968 年に、彼は戦争・占領体験を描いた() と『アメリカひじき』の両作で直木賞を受賞した。
- 4、『富嶽百景』の作者は() である。彼の代表作品はほかにも() などがある。

四、次の文章を読んで、次の問に答えなさい。(24% 2×12)

文章 1

日本人は井の中の蛙のような(1)だ。たしかに日本は小さな島国だから、世間知らずにになりやすい。(2)、人間というのは、どこに住んでいようと、実は例外なく井の中の蛙なのである。いや、そもそも、ひとつの所に住むということが、即ち井の中の蛙になるということである。

- 1、(1)に入る最も適切な言葉はどれか。
A もの B こと C ところ D はず
- 2、(2)に入る最も適切な言葉はどれか。
A それで B けれど C それに D すると
- 3、「そもそも」と意味が最も近い言葉はどれか。
A けれども B いったい C それで D なるほど
- 4、この文章の内容と合わないものはどれか。
A 日本人は井の中の蛙である
B 人間はすべて井の中の蛙である。
C 日本は島国である。
D 人間は同じところに住むと、井の中の蛙になりにくい。

文章 2

新しい年を迎える日の、夜が明けるか明けないの時刻の闇は好きである。私は暁闇という言葉も好きであるし、実際にこの時刻の、多少なまぐさい感じのある闇が好きであるが、同じ暁闇（1）、新しい年を迎える日の闇は特別なものである。

- 1、これは『元日のこと』の序文である。この作品の作者はどれか。
A 渡辺淳一 B 川端康成 C 井上靖 D 森本哲郎
- 2、この作者は中国や西域を題材にして書いたものが多い。次の中で彼の作品ではないものがどれか。
A 『孔子』 B 『敦煌』 C 『杜子春』 D 『楼蘭』
- 3、「なまぐさい」と意味が最も近い言葉はどれか。
A 俗っぽい B すっかり C 生のもの D 臭い
- 4、（1）に入る最も適切な言葉はどれか。
A だから B にしても C どころか D もんか

文章 3

今は昔、竹取の翁といふ者（1）。野山にまじりて、竹を取りつつ、よろづの事に使ひけり。名をば、讃岐の造となむいひける。

その竹の中に、本光る竹なむ一筋ありける。あやしがりて寄りて見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうて居たり。翁いふやう、「われ朝ごと夕ごとに見る竹の中に、おはするにて知りぬ。子になり給ふべき人なめり。」とて、手にうち入れて家へ持ちて来ぬ。妻の嫗に預けて養はす。うつくしきこと限りなし。いと幼ければ、籠に入れて養ふ。

竹取の翁、竹を取るに、この子を見つけて後に竹取るに、節を隔ててよごと、金ある竹を見つくる事かさなりぬ。かくて翁やうやう豊かになりゆく。

- 1、これは日本で現存する最古の物語である。この作品の題名はどれか。
A 『源氏物語』 B 『平家物語』 C 『竹取物語』 D 『伊勢物語』
- 2、（1）に入る最も適切な言葉はどれか。
A ある B あった C ありける D ありけり
- 3、「あやしがりて寄りて見るに」と意味が最も近い言葉はどれか。
A あやしい人間が居るのではとのぞいて見ると
B 奇妙な場所まで近寄ってのぞきこむと
C 奇っ怪な現象なので竹に寄りかかって見ると

D 不思議だと思って近寄って見てみると

4、「かくて翁やうやう豊かになりゆく」と意味が最も近い言葉はどれか。

- A それで翁は当然のことながら豊かになった
- B こうして翁はだんだんと裕福になっていった
- C ようやく翁は今のような富豪になっていった
- D その結果翁はやっと豊かな生活を手に入れた

五、次の内容を簡単に解釈しなさい。(20% 5×4)

- 1、『古今和歌集』
- 2、『徒然草』
- 3、芥川龍之介
- 4、大江健三郎

六、論述 (26% 13×2)

- 1、夏目漱石は近代日本文学の巨峰と言われているが、彼の代表作品『こころ』のあらすじを書いてください。
- 2、日本の近代文学は中国の近代文学に大きな影響を与えたが、とくに魯迅と周作人によってたくさんの文学作品が中国語に訳された。特に「白樺派」に強く影響を受けたという。「白樺派」の代表作家および彼らの作品の特徴について簡単に説明しなさい。